

# 定額給付金で困窮者支援

## 市民グループ 寄付呼びかけ

定額給付金を受け取れない恐れがある路上生活者やDV(配偶者などからの暴力)被害者、派遣切りにあった労働者らを支援しようと、多摩地区の作家や弁護士らでつくる市民グループが、定額給付金の寄付を募っている。

務めている。基金を作り、全額を4団体に均等に寄付する。

寄付する4団体は、多摩地区のホームレスを支援している「三多摩野宿者人権ネット」(立川市)、生活

会社の外国人労働者らを支援する「保見ヶ丘ラテンアメリカセンター」(愛知県豊田市)。継続的に活動しているかなどを考慮し、寄付団体を選定した。

市民グループは「定額給付金を社会連帯に!三多摩市民基金」で、ルポライターの鎌田慧さんと弁護士の内田雅敏さんが共同代表を

困窮者の支援や労働相談に取り組む「反貧困たすけあいネットワーク」(豊島区)、母子家庭の支援や女性の貧困支援を行う「女性と貧困ネットワーク」(千代田区)、愛知県豊田市の自動車関連

鎌田さんは「市民が自主的に給付金を再分配する必要がある。こうした動きが全国に広がってくれば」と話している。

内田雅敏さんが共同代表を

6月30日まで。寄付の詳細は事務局である立川市議

・大沢豊さんの事務所(☎

愛知県豊田市の自動車関連

6月30日まで。寄付の詳細は事務局である立川市議

・大沢豊さんの事務所(☎

2009年4月9日  
読売新聞

042・525・863  
7へ。

# 「定額給付金 寄付しよう」

鎌田慧さんらの  
団体が呼びかけ

ルポライターの鎌田慧さんと弁護士の内田雅敏さんが共同代表を務めるグループが6日、定額給付金を路上生活者やDV被害者などで住民票がない人の支援に生かそうと多摩地区の市民を対象に給付金の寄付を募ると発表した。

名称は「定額給付金を社会連帯に！三多摩市民基金」。鎌田さんら9人や多摩地区の地元市議らが呼びかけ人となってグループを結成、7日から6月30日まで募集する。寄付金は▽保見ヶ丘ラテンアメリカセンター(愛知県豊田市)▽三多摩野宿者人権ネット(立川市高松町2)▽反貧困たすけあいネットワーク(豊島区南大塚2)▽女性と貧困ネットワーク(千代田区神田神保町)——の4団体に均等に配分するという。

寄付金は事務経費には充てず、寄付金の使い道が分かるよう寄付先の団体を招いた報告集会も行う予定。

鎌田さんは「給付金には反対だが、もらったら使う」というのではなく、市民の自主決定の機会にしていきたい」と話している。

問い合わせは事務局(042・525・8637)まで。【野口由紀】

2009年4月7日  
毎日新聞

# 給付金受け取れない人 支援

定額給付金を受け取れないおそれのある路上生活者や家庭内暴力（DV）の被害者らを支援しようと、多摩地区の作家や弁護士らが「定額給付金を社会連帯に！ 三多摩市民基金」を立ち上げた。7日から寄付を募集する。

呼びかけ人は作家の鎌田慧さん、元国立市長の上原公子さんら9人。郵便口座を開設して寄付を募集、全額を4団体に均等に寄付する。

4団体は、多摩地域のホームレスを対象に炊き出しやパトロールに取り組む「三多摩野宿者人権ネット」▽病気で仕事を休んだ時に

## 作家・鎌田さんら基金

募き  
集よ  
開う  
始

1日千円を給付する互助組織「反貧困たすけあいネットワーク」▽母子家庭支援や女性野宿者グループなどが参加し、女性の貧困問題に取り組む「女性と貧困ネットワーク」▽愛知県豊田市の自動車関連会社を解雇された日系ブラジル人ら外国人住民の生活支援を続けている「保見ヶ丘ラテンアメリカセンター」。

基金の郵便口座は00170・5・654784、「定額給付金を社会連帯に！ 三多摩市民基金」。問い合わせは午後1時～5時、事務局の大沢ゆたか事務所（042・525・8637）。受け付けは6月30日まで。

## 本音の コラム



受け取るのも癪だが、受け取らないのも癪、そんな気持ちにさせるのが、定額給付金である。

受け取るなんて「さもない」と仰有った麻生さんほど余裕はないが、それでも千円のお金にも困っているひとがいるのに、税金でステーキを食べよう、などというノーテンキにはなれない。

かつて、中曽根首相は、銀座のデパートへ行って舶来のネクタイを買ってみせ、輸出で稼ぎすぎたドルを浪費するパフォーマンスをしたことがあつた。その少し前まで「良から使います国産品」と国産品愛用運動をやっていた癖して「浪費が美德」などと宣伝する。け

また 慧  
鎌田

## 市民が直す

っして子どもにはみせたくない不道徳だった。

麻生さんの自民党とそれを担ぐ公明党は、票を稼ぐためならどんなさもないことでもするつもりで、そのために血税をバラまへことにした。残念ながらおかねが入るとなると期待が強まるのが、人情というもの、人心収攬の毒饅頭がいよいよ配られた。

わたしが住む三多摩地区で、市民運動をやっている友人たちと、受け取った「定額交付金」を寄付してもらって、そのままいくつかの団体にまわす運動をはじめます。

自動車不況に泣く豊田市の日系ブラジル人やクビにされた派遣労働者、それにシングルマザーなど、いのちと生活をおびやかされている人たちに送り届けたい。

(ルポライター)

生活に困っている人た

ちを助けるため、定額給

付金を寄付してもらおう

と、多摩地区の市民団体

のメンバーらが「定額給

付金を社会連帯に！三多

摩市民基金」を設立し

た。呼び掛け人として、

ルポライターの鎌田慧さ

ん、元国立市長の上原公

子さんが名を連ねてい

る。集まった寄付金は、

生活困窮者らのために活

動している市民団体に分

配する予定。

同基金は、ネットカフ

「めてのホウリンク部が「同校を本年度の強化に二年かけて準備し 来年一競技会場が東大和市内

## 呼び掛けを寄付

設立 さん 基金 鎌田 慧 市

エ難民や路上生活者、住「ネット」（立川市）、非くりたい」と話してい  
民登録をしていないDV 正規雇用の女性らを支援 する。  
被害者など、給付金が行 する「女性と貧困ネット 寄付金の振込先は、ゆ  
き渡らない恐れのある人 ワーク」（千代田区）な うちよ銀行、店番01  
たちを支援するのが目的 ど四団体に分配する。 9、当座預金、口座番号

# 「定額給付金を生活困窮者に」

だ。今月七日から六月三 同基金の事務局を務め 0654784、「定額  
十日まで口座を開設し、 る大沢豊さんは「定額給 給付金を社会連帯に！三  
寄付を受け付ける。 付金は本当に必要な貧 多摩市民基金」。問い合  
集まった寄付金は四等 困者に届かない。困って わせは同基金☎042  
分し、路上生活者を支援 いる人を実質的に支援 (525) 8637  
する「三多摩野宿者人権 できる仕組みを市民でつ へ。(北川成史)